

みどりの風吹くまちビジョンの策定にあたって

我がまち練馬は豊かで美しい都市です。大都市東京の都心近くにあつて、東京の魅力を十分に享受しながら、農地や樹林・公園など多彩なみどりに包まれた暮らしを楽しむことができます。練馬で暮らした人が「住んで良かった」と考えるのも頷けます。

私も練馬に暮らして31年、魅力に惹かれて去りがたく、気が付くと終の棲家を選んでいました。区長として、愛する練馬のまちづくりに携われることは、この上ない幸せだと実感しています。だからこそ、頑張らねばとも思います。

このまちには未だ大きな可能性が眠っています。みどりを更に増やし、教育・福祉・医療サービスを充実し、道路や公共交通など都市インフラを整備して、子どもからお年寄りまで心豊かに暮らせるまちにしたい。未来の世代への責務を果たしたい。「みどりの風吹くまちビジョン」は、そういった思いを籠めて作りました。

作成の過程では、私自身が先頭に立って、多くの区民や区議会の皆さまと率直に意見を交換しました。皆さまとともにビジョンの実現をめざし、新しい練馬の自治の地平を拓きたいと念願しています。

平成27年3月

練馬区長 前川 耀男

